

# ***ISFJ** Inter-University Seminar for the Future of Japan*

## **ISFJ2017 中間カンファレンス 活動報告書**

文責：和田 壮弘

### **【日時】**

2017年8月5日（土）

### **【会場】**

明治大学駿河台キャンパスリバティタワー

### **【概要】**

12月に開催される政策フォーラムにご参加していただくにあたって、論文に本格的に取り組む初段階の企画として本企画は、参加者の皆様が貴重な研究期間である夏季休暇をより有効に活用することの出来るよう、論文のテーマ・方向性を修正・決定することを目的として開催いたしました。その際、有識者の方々から専門的な知識をもとにご講評をいただくことで、新たな課題・問題点を発見し、より具体的で現実的な政策立案方針を考える場としてイベントを提供しました。

### **【企画内容】**

ISFJ2017 中間カンファレンスは、上記の企画趣旨に示したように、有識者の方にご講評を頂くことにより、1年間の論文執筆の方向性を決める役割を担うイベントです。このため、本企画では参加者の皆様に発表を行っていただき、その発表をもとに考察をしていく形となります。各研究15分程度の発表時間の中で、現状分析・先行研究・問題提起の3点をプレゼンテーション形式で参加者に発表していただき、その発表を受け質疑応答を行います。その後、参加者の皆様が正しい方向性で論文執筆が進められるよう、コメンテーターの皆様にアドバイスを頂く時間を10分ほどとります。最後に、各チーム意見シートを交換し、コメンテーターの皆様から総評をいただきましたらイベントは終了となります。

### **【責任者総評】**

本イベントでは、各グループが本格的に論文作成に取り掛かり始めた初期段階でのアイデア・発表を行って頂きました。そのため多くの参加者様が、研究の方法や政策の方向性について不明瞭な点や、政策立案を進めるにあたって迷っていた問題点などにアプローチし、研究活動を軌道修正することができた、コメンテーター様のご教示によって理解を深められたという声が数多く聞かれ、今後の、特に夏期間の研究に向けて、実りのあるイベントであったと感じております。引き続き、運営委員一同、より有意義な研究活動の場を提供し、参加者の皆様がより良い政策提言を達成することができますようサポートして参ります。